



メック株式会社

証券コード：4971

第46期 中間

株主通信

平成26年4月1日から平成26年9月30日まで



界面創造

Creating Surface Possibilities



MEC Business News

メックの“今”を
わかりやすく
お伝えします



P4



見てわかる
財務指標

P5

会社概要
株式の状況
P6~7



グローバルな動向を見据えて成長市場を取り込み、コア技術のさらなる展開とシーズの創造に努めます。



代表取締役社長 前田 和夫

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当上半期における世界経済は、中国を中心とする新興市場の成長が鈍化しており、また、米国経済は回復基調にあるものの欧州経済は地政学的リスク等を要因に厳しい状況となりました。日本経済は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動等があり、また足元でも原油価格や為替変動等、先行きに関しては不透明感が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、スマートフォン、タブレットPC用のパッケージ基板や、ディスプレイ向け薬品に加え、増設が進む基地局およびサーバ用の高多層電子基板向け薬品の顧客導入を積極的に進めました。加えて円安の影響から前年同期比で増収増益となり、地域セグメントではアジア・欧州とも好調に推移し、海外売上高比率が拡大しました。

🔍 今期のポイント

- ▶ **モバイル端末やディスプレイ、基地局およびサーバ向け薬品の顧客導入を積極的に進めました。**
- ▶ **アジア・欧州ともに概ね販売が好調で、海外売上比率が拡大しました。**
- ▶ **今後は「自動車」「モノのインターネット」に注力して、成長戦略を描きます。**

今後は、エレクトロニクス化が進む自動車分野や「モノのインターネット」※1の進展という大きなトレンドのなかで、世界の動向を見据えながら「密着向上」「微細配線形成」「表面処理」等の当社コア技術に磨きをかけて成長市場を取り込み、新しいテクノロジーに貢献するシーズの開発に努めてまいります。

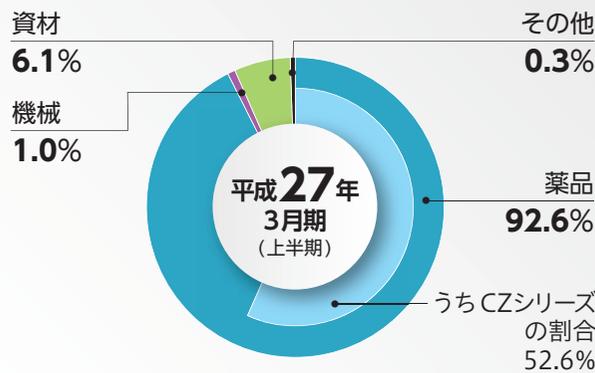
今後ともなお一層のご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※1 モノのインターネット (IoT: Internet of Things): ありとあらゆるモノがインターネットにつながり、人々の暮らしや産業を変える仕組み

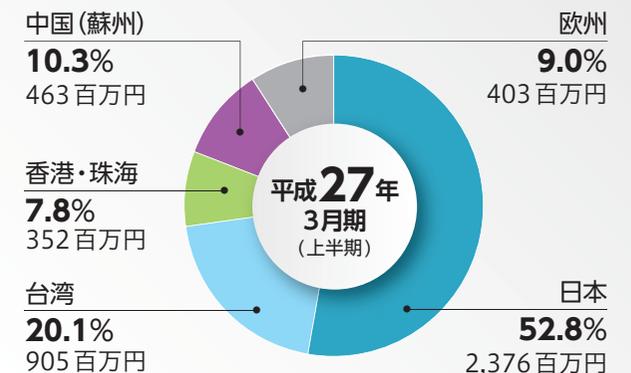
当上半期の実績

	平成26年 3月期(上半期)	平成27年 3月期(上半期)	増減
売上高(百万円)	3,761	4,500	19.7%増
営業利益(百万円)	600	1,054	75.6%増
経常利益(百万円)	677	1,092	61.2%増
当期純利益(百万円)	450	711	58.0%増
1株当たり 当期純利益(円)	22.42	35.44	—

売上高に占める品目別割合(%)



地域セグメント別売上高比率(%) / 売上高(百万円)



Q

当第2四半期の業績とその背景について教えてください

A

スマートフォン・ディスプレイの好調を背景に、増収増益になりました。

当第2四半期連結累計期間中、エレクトロニクス業界はパソコンの需要があまり伸びないなか、スマートフォンやカーエレクトロニクス、高画質な4Kテレビは堅調でした。さらに、ネットワークのクラウド化・ビッグデータ処理のためのサーバの需要が旺盛になってきました。

このような状況のもと、当社グループは高密度電子基板向け新製品の開発と販売に注力いたしました。特にスマートフォンやタブレットPC等のパッケージ基板に用いられる高密度・高多層電子基板向けとして銅と樹脂との密着を飛躍的に向上させるCZシリーズや、ディスプレイ用の半導体搭載電子基板向けとして高密度配線パターンを実現するEXEシリーズの顧客導入を積極的に進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億

円(前年同期比19.7%増)となりました。営業利益は10億54百万円(同、75.6%増)、経常利益は10億92百万円(同、61.2%増)、四半期純利益は7億11百万円(同、58.0%増)となりました。

Q

どの業界に向けたどのような製品が好調でしたか？

A

CZシリーズ、ディスプレイ向けEXEシリーズのシェアが拡大しました。

当社グループの品目別売上構成のうち、「薬品」の売上高は、41億68百万円(前年同期比18.7%増)となり、売上高全体に占める割合は92.6%(同、0.8ポイント減)となりました。このうち銅表面超粗化剤CZシリーズの売上は21億93百万円(同、22.5%増)で、薬品売上高に占める割合は52.6%(同、1.6ポイント増)となりました。これは、スマートフォンやタブレットPCが引き続き好調だったことに加え、ネットワークのクラウド化やビッグデータ処理のためのデータセンターやサーバ需要

が高まり、パッケージ基板や高密度基板を用途とする主力製品が伸長したことが主な要因です。

ディスプレイ向けでは、4Kテレビの生産が本格化するなか、EXEシリーズの拡販が進みました。高周波基板用密着向上処理剤GTプロセスは、サーバ・ルータ等のクラウド化やビッグデータ処理関連の市場を中心に採用が広がっており、本格的な量産体制に入りつつあります。

Q

海外市場への対応状況はいかがですか？

A

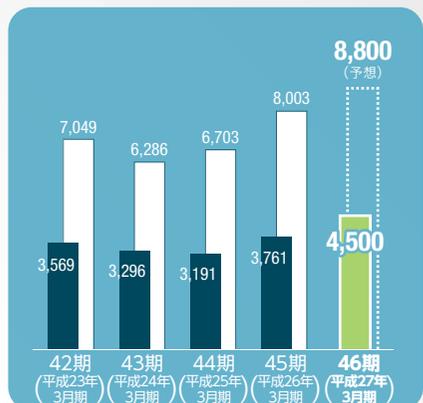
台湾・韓国を中心にアジアが好調、欧州は検査機装置を中心に売上が増加しました。

地域別売上高(連結)における海外売上高比率は、51.5%(前年同期比4ポイント増)^{*2}となりました。

地域セグメントの売上高は、日本国内では電子基板向け薬品は苦戦したものの、日本から韓国向けの販売としてスマート

^{*2} 当社薬品海外使用分の国内代理店販売を加算した場合の比率は72.2%です。

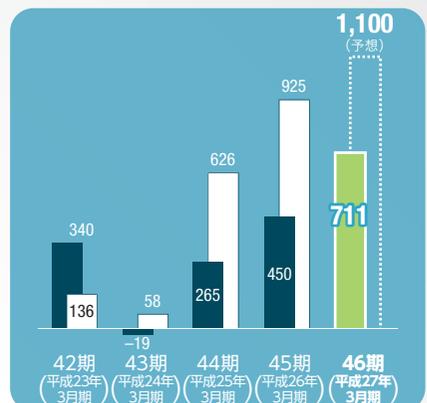
売上高(百万円) □通期 ■上半期



経常利益(百万円) □通期 ■上半期



当期純利益(百万円) □通期 ■上半期



海外売上高(百万円)/比率(%) □通期 ■上半期



フォンや薄型テレビのパッケージ基板等に用いられる高密度・高多層電子基板製造用薬品の売上が増加いたしました。その結果、23億76百万円(同、10.9%増)となりました。

台湾では、スマートフォンやタブレットPC向けを中心に市場が活況、かつ既存顧客向けの新品販売が伸び、薬品の売上が増加し、その結果、9億5百万(同、26.8%増)となりました。

香港、珠海では、汎用電子基板の市場の一部で減速傾向が見られましたが、パッケージ基板の好調及び、新規顧客の獲得により薬品の売上が増加し、その結果、3億52百万円(同、26.2%増)となりました。

蘇州では、汎用電子基板の市場の一部で減速傾向が見られましたが、既存顧客による薬品の処理ライン増加により、薬品の売上が増加し、その結果、4億63百万円(同、18.8%増)となりました。

欧州では、自動車向けの需要が未だ底堅く、電子基板用の検査機装置の売上が増加し、その結果、4億3百万円(同、72.1%増)となりました。



今後の事業戦略や取り組みについて教えてください



成長市場のニーズに的確に応えるとともに、シーズの創造にも注力します。

今後の成長戦略は「モノのインターネット」と「自動車」抜きには語れません。前者は、今までネットワークに接続されていなかった様々な「モノ」がインターネットを介して情報をやりとりする一大トレンドであり、一方の自動車分野は自動運転の実用化が目前で、数年後には普及に向けて市場が本格的に立ち上がる見込みです。そうすると信号・通信系の半導体やセンサー等の需要が拡大し、これらに搭載されるパッケージ基板や高周波基板等に当社コア技術である「密着向上」「化学密着」の活躍の場がますます広がります。さらに、これら市場においては金属・樹脂を一体成形させる当社薬品「アマルファ」の需要拡大も見込んでいます。

こうした成長が期待できる市場に注力しながら、当社は今後ともグローバルな視点から地域ごとの動向と需要を見据えて、イノベーションに貢献するシーズの創造に注力し、高品質の製品と技術サービスの提供に努め、さらなる競争力の強化を図ってまいります。



配当と通期の見通しを教えてください



中間配当は1株当たり6円といたします。

配当金につきましては、従来通り安定配当の考えを維持しつつ、期間利益の反映を図る所存です。当期配当につきましては、1株当たり中間配当金6円、期末配当金6円の年間12円を予定しております。

当期末の連結業績予想

	平成26年 3月期	平成27年 3月期(予想)	増減 (予想)
売上高(百万円)	8,003	8,800	10.0%増
営業利益(百万円)	1,421	1,750	23.1%増
経常利益(百万円)	1,551	1,750	12.8%増
当期純利益(百万円)	925	1,100	18.9%増

総資産(百万円) □通期 ■上半期



純資産(百万円) □通期 ■上半期



研究開発費(百万円)/比率(%) □通期 ■上半期



1株当たりの配当金(円) □期末 ■中間



※42期の期末配当金は記念配当10円を含む。



J PCA Show 2014(国際電子回路産業展)に出展。 4つの新製品を紹介しました。

当社は、平成26年6月4~6日に東京ビッグサイトで開催された「JPCA Show 2014(第44回 国際電子回路産業展)」に出展しました。同展(併催4展)は世界最大級の電子機器総合展示会で、今回は「あらゆる製品・技術を『載せる つなぐ つくる そして、ひろげる』」をテーマに、これまでの電子回路基板主体から電子回路総合展に生まれ変わりました。当社は同展示会に第1回目から出展しており、その多くで新製品を発表してきました。

今回のメックブースでは、主力製品の超粗化剤CZシリーズの低エッチングタイプをはじめ、ディスプレイ向けエッチング剤のEXEシリーズ、積層前銅表面処理剤のメックVボンドなど4種の新製品を紹介。会期中は国内外から多くのお客様や関係者にご来場いただき、盛況のうちに展示会を終了することができました。



展示会用に制作したパンフレット



新製品・新技術を分かりやすく紹介したブース

Quick Guide about MEC

図解!

メック早わかり

電子基板市場に向けた当社の開発・生産体制について

私たちの生活を豊かに彩る数々のエレクトロニクス製品。メックは、その心臓部にあたる電子基板の製造プロセスに欠かせない化学薬品の開発・製造・販売を行い、世界中の電子基板メーカーに提供しています。

当社製品の長は、金属と樹脂との密着性を高める超粗化剤や、基板上に超微細な配線を形成するエッチング剤など「界面創造」の技術。とりわけ高精度なパッケージ基板向けの表面処理剤で実績を重ねてきました。ハイエンドのパッケージ基板では実績のある当社ですが、今後の狙いは汎用基板市場です。国やお客様企業によって戦略を変えながら、より多くの販売につながるようトータルにマネジメントしていきます。

メック

▼研究所

研究所では、薬品の基礎実験から実際のラインを想定した実験を行います。

▼製造工場

工場では、研究所の結果をもとに製品を製造。お客様に仕様に応じた容器で出荷します。

→

電子基板メーカー

最終製品に求められる機能、仕様に応じて製造工程は異なります。メックは、薬品だけでなく、お客様に応じたプロセスをご提供しています。



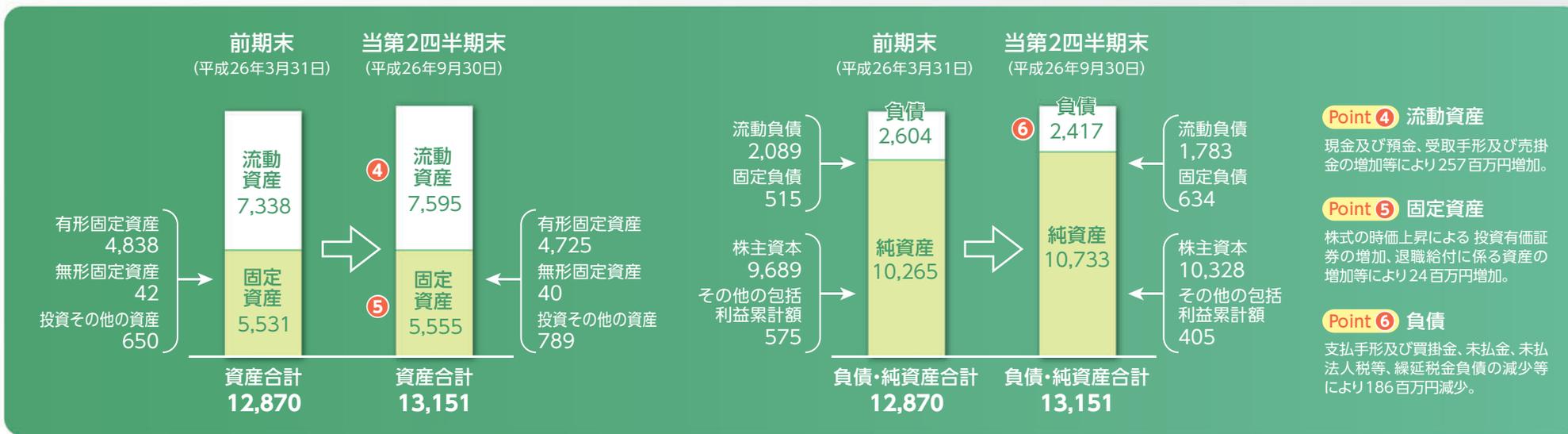
連結損益計算書の概要 (百万円)

100万円未満は切り捨て



連結貸借対照表の概要 (百万円)

100万円未満は切り捨て



会社概要

商号 メック株式会社
 本社事務所所在地 兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地
 アマックスビル
 設立年月日 1969年(昭和44年)5月1日
 資本金 594,142,400円
 事業内容 電子基板・部品製造用薬品の製造販売
 及び機械装置、各種資材の販売

役員

代表取締役社長 前田 和夫
 取締役専務執行役員 溝口 芳朗
 取締役常務執行役員 西川 裕史
 取締役常務執行役員
 事業本部長
 兼 台湾美格股份有限公司總經理 長井 眞
 取締役常務執行役員 中川 登志子
 研究開発本部長 兼 企画室長
 取締役(社外) 佐竹 隆幸
 取締役(社外) 西山 豊
 常勤監査役(社外) 前田 勝廣
 監査役(社外) 松山 英明
 監査役(社外) 田中 明子
 常務執行役員
 管理本部長 北村 伸二



国内事業所

本社
 〒660-0881 兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地 アマックスビル
 TEL. 06-6414-3451(代) FAX. 06-6414-3455

東京営業所
 〒190-0003 東京都立川市栄町六丁目1番1号 立飛ビル7号館7階
 TEL. 042-538-1080(代) FAX. 042-538-1090

長岡工場
 〒940-2045 新潟県長岡市西陵町221番地36
 TEL. 0258-47-2490(代) FAX. 0258-47-2493

西宮工場
 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜二丁目1番19号
 TEL. 0798-46-8588(代) FAX. 0798-46-8688

研究所
 〒660-0832 兵庫県尼崎市東初島町1番地
 TEL. 06-6401-8170(代) FAX. 06-6401-8172

海外拠点

MEC TAIWAN COMPANY LTD.
 No.3, Ziqiang 6th Rd., Zhongli City, Taoyuan County 320, Taiwan (R.O.C.)
 TEL. +886-3-434-3549 FAX. +886-3-434-5047

MEC EUROPE N.V.
 Kaleweg 24-26, B-9030 Gent, Belgium
 TEL. +32-9-216-7272 FAX. +32-9-216-7270

MEC (HONG KONG) LTD.
 No.8, 12/F., Tower 3 China Hong Kong City, 33 Canton Road, Tsimshatsui, Kowloon, Hong Kong
 TEL. +852-2690-2255 FAX. +852-2690-2262

MEC FINE CHEMICAL (ZHUHAI) LTD.
 530 An Ji East Road, Sanzao Town, Jinwan Qu, Zhuhai City, Guang Dong 519040, China
 TEL. +86-756-762-2328 FAX. +86-756-762-2628

MEC CHINA SPECIALTY PRODUCTS (SUZHOU) CO., LTD.
 31 Linjiang Road, Suzhou Industrial Park, Jiangsu 215121, China
 TEL. +86-512-6745-1990 FAX. +86-512-6745-1993

株主状況

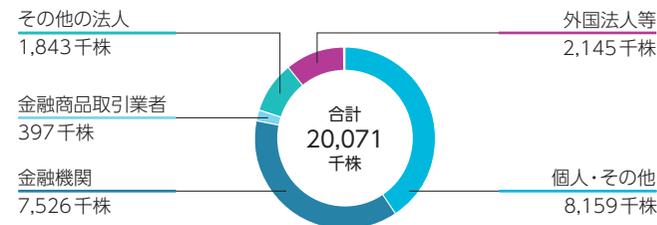
発行済株式総数 20,071,093株
 株主数 3,797名

大株主の状況

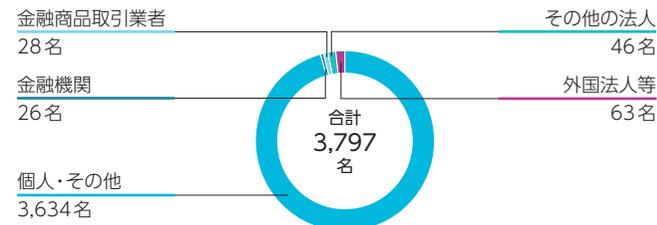
株主名	当社への出資状況	
	所有株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,936	14.63
株式会社マエダホールディングス	1,199	5.97
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,150	5.73
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,014	5.05
前田耕作	1,005	5.01
前田和夫	712	3.55
野村信託銀行株式会社(投信口)	639	3.19
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED131800	488	2.43
メック取引先持株会	457	2.28
メック従業員持株会	356	1.78

株式分布状況

所有者別所有株式数



所有者別株主数



※「個人・その他」には自己名義株式を含んでおります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL. 0120-782-031 (通話料無料)
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL. 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4971
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.mec-co.com/ir/denshi/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ニュースメール配信サービスのご案内

当社では、ホームページにニュースリリースや新しいコンテンツが掲載された際に、ご登録者のみなさまにそのタイトルとURLを電子メールにてお知らせするサービス(ニュースメール配信サービス)を行っています。

ご希望の株主さまには、こちらのサービスの送信先メールアドレス(携帯電話のメールアドレス不可)を、当社ホームページまたは、ディア・ネットサービスシステム(<http://www.dirnet.jp/>)から、簡単にご登録いただけます(無料)。

アンケートのお願い

当社では、株主のみなさまとのよりよいコミュニケーションを目指し、今後も業績情報の開示の充実に努めてまいりたいと考えております。

つきましては、この株主通信に対するご意見、ご感想をお聞かせいただきたくアンケートにご協力をお願いいたします。

ホームページのご紹介

当社の企業情報やIR情報をホームページに掲載しています。

また株主通信のバックナンバーも掲載しておりますので、是非ご覧ください。



トップページ

IRトップページ

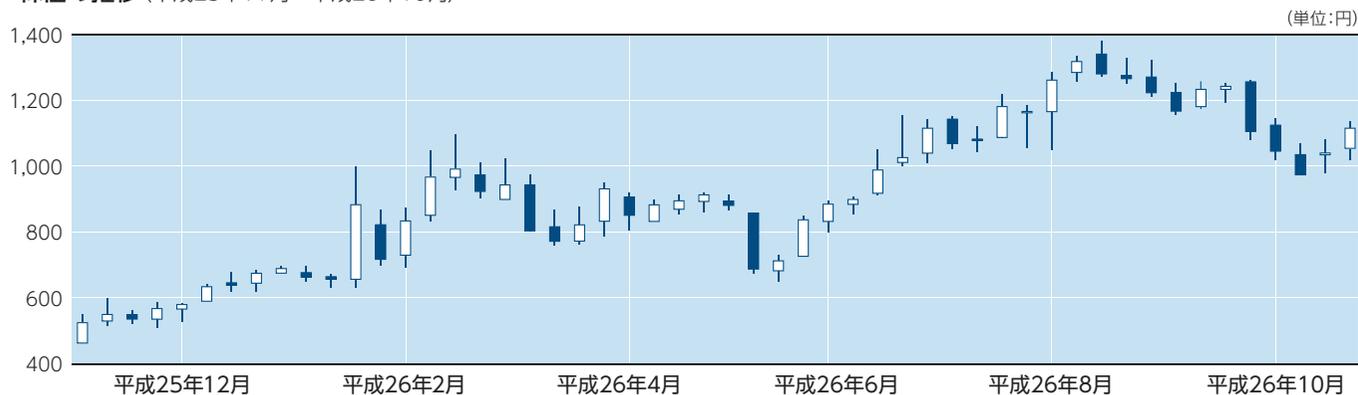
<http://www.mec-co.com/>

<http://www.mec-co.com/ir/>

IRカレンダー



株価の推移 (平成25年11月～平成26年10月)



【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行株式会社)ではお取り扱いできません。
- 未受領の配当金につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。



メック株式会社

本社事務所/〒660-0881
兵庫県尼崎市昭和通三丁目95番地 アマックスビル
TEL. 06-6414-3451 (代) FAX. 06-6414-3455

URL <http://www.mec-co.com/>

